

黒木西

黒木西小

学校だより

文責:校長 松尾英二
令和5年5月18日(木)

NO.02



命を守る学習は日頃から

消防署の方の話を聞きました。



運動場に走って避難しました。



避難訓練を行いました

四月十九日、避難訓練を行いました。年に二回行う計画で、今回は避難経路の確認と教室から迅速に避難することができるようになることがねらいです。二回目は、地震を想定した避難訓練で、十一月に計画しています。一人で避難する場合は、出火場所を確認し、そこから離れるようにすればいいのですが、集団で避難する場合は、一人一人が自分の考えで動いていたら混雑が生じ、迅速に避難することができません。そのため、放送や先生の話聞いて理解すること、一斉に行動することが大事になります。そのため、

お・・・押さない (転ばないように)
は・・・走らない(室内) (周りを確認するために)
し・・・しゃべらない (指示が聞こえるように)
も・・・戻らない (命を守るために)

を合い言葉に、教室から運動場東側に避難しました。どの学年も集中して、避難することができましたが、避難の仕方や心構えなどは年に二回の訓練だけでは、なかなか身につかないと思います。そこで、日頃から廊下に並び、特別教室に移動するなどの時も、緊急な場合の避難を意識して行動していくことは大事だと考えています。

消防署からも来ていただき、消火器の使い方などを指導していただきました。

気温の変化に注意しましょう。

昼間は熱中症を心配するほど高い気温になるものの朝晩は冷えることがあります。体調管理をしていきましょう。



縦割り班活動

五月九日、朝の活動で縦割り班活動を行いました。事前に六年生が計画を立てて準備をしていました。運動場と体育館に分かれ、どの班がどちらの場所を使うか話し合っていたようです。



どの班も笑顔と喜びいっぱいのがあふれていました。このような活動ができるのも、六年生が自分のことだけでなく、学校全体のことを主体的に考え、行動できるからだと考えます。

このことが、今後の大きな行事につながると思っています。



「考えを伝え合う」

前回、今年の重点目標をお伝えしました。そのことについて、実際の様子をお伝えしていこうと考えています。今回は、二年生の様子を紹介いたします。五月十日、国語科説明文「たんぽぽ」の学習で、たんぽぽの花は、いつ咲くのかを読み取っていました。教科書の文を読みながら、ノートに自分の考えを書き、左の写真のように、友達とペアで考えを伝え合いました。自分の考えと友達の考えを比べながら、自分の考えをより確かなものにしていくことができました。相手の考えを否定することなく、しっかりと受け止めていたので、温かい雰囲気での学習が進んでいきました。

